

医薬品の販売制度に関する検討会開催要綱

令和5年2月
医薬・生活衛生局総務課

1. 目的

情報通信技術の進歩、OTC医薬品の活用などセルフケア・セルフメディケーションの推進、新型コロナウイルス感染症の影響によるオンラインでの社会活動の増加など、一般国民における医薬品を巡る状況は大きく変化している。一方で、一般用医薬品の濫用等、安全性確保に関する課題も生じてきている。

こうした中、医薬品のリスクを踏まえ、医薬品の安全かつ適正な使用を確保するとともに、国民の医薬品へのアクセスを向上させる観点から、医薬品販売制度についての必要な見直し等に関する検討を行う。

2. 検討項目

- (1) 医薬品の販売区分及び販売方法
- (2) デジタル技術を活用した医薬品販売業の在り方
- (3) その他

3. 構成員

- (1) 本検討会は、別紙の構成員により構成する。
- (2) 本検討会には、座長及び座長代理を置き、座長は議事を整理する。
- (3) 本検討会には、必要に応じ構成員以外の関係者の出席を求めることができる。

4. 検討会の運営

- (1) 本検討会は、医薬・生活衛生局長が開催し、本検討会の庶務は、医薬・生活衛生局総務課が行う。
- (2) 本検討会の下に、必要に応じて、検討会で議論される内容について、より専門的かつ技術的な事項について具体的に検討を行う作業部会を設けることができる。
- (3) 検討会は原則として公開するとともに議事録を作成し、公表する。

医薬品の販売制度に関する検討会委員名簿

赤池 昭紀	和歌山県立医科大学客員教授
落合 孝文	渥美坂井法律事務所・外国法共同事業
末岡 晶子	森・濱田松本法律事務所
杉本 雄一	公益社団法人全日本医薬品登録販売者協会会长
鈴木 匠	名古屋市立大学大学院薬学研究科教授
関口 周吉	一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会理事
中島 真弓	東京都福祉保健局健康安全部薬務課長
花井 十伍	特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権理事
松野 英子	一般社団法人日本保険薬局協会常務理事
宮川 政昭	公益社団法人日本医師会常任理事
森 昌平	公益社団法人日本薬剤師会副会長
森田 朗	次世代基盤政策研究所代表理事
山口 育子	認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長
山本 雅俊	日本OTC医薬品協会事業活動戦略会議座長・薬制委員長

(五十音順：敬称略)